

IDCJ 評価部主催
『プロフェッショナル統計分析ワークショップ（応用編） :
STATA によるデータ分析の演習』

<https://www.idcj.jp/seminar/statastatistical-analysis-workshop-stata-application.html>

【開催日時】 2025 年 4 月 10 日（木） 13:30-16:30

【所要時間/方法】 3 時間（さらに自由参加の 1 時間の応用編あり 16:30-17:30） 、Zoom で実施

【主催】 国際開発センター (IDCJ) 評価部

【使用言語】 日本語（英語で実施する回もあります）

【方法】 STATA18 ショートコース版を事前にインストールしていただきます。これは STATA18 そのものですが、30 日間の期間限定版です。申込受付完了後に、事前にダウンロード先とパスワードをお送り致します。

【テキスト】 PDF (パスワード付き) をお送りしますので、印刷してお手元にご準備ください。

【使用する OS】 Windows あるいは Mac どちらのパソコンでも結構です。

【参加条件】 「プロフェッショナル統計分析ワークショップ」を修了された方。もしくは同等の知識を有する方。同ワークショップのプログラムは[こちら](#)をご覧ください。

【募集人数】 30 名（最小開催人数 10 名）

【申込期日】 2025 年 3 月 31 日（月） 17:00

【受講料】 10,000 円

【申込方法】 [Peatix](#) からお申込みください。

【講師】 佐々木亮・ウェスタンミシガン大学評価学博士（国際開発センター (IDCJ)）

【連絡先】 sasaki (a) idcj. or. jp （メールを出す場合は (a) を @ に変えてください）

日時		内容	講師
13:30-15:30		STATA の立ち上げと Log の Begin & Close	佐々木亮
		ヒストグラム、平均、分散、標準偏差	佐々木亮
		対応のある t 検定 (事前-事後の t 検定)	佐々木亮
		独立の t 検定 (2 群の t 検定)	佐々木亮
		回帰分析	佐々木亮
		Do-File の作成と利用	佐々木亮
15:30-16:30		STATA 国際協力分野の適用事例と演習 (3 題) ・スーダン井戸給水 (事前-事後の t 検定) ・ヨルダン平和構築 (2 群の t 検定) ・ミャンマー教育 (重回帰分析)	佐々木亮
16:30-17:30 (希望者のみ)		構造方程式モデリング (潜在変数の導入)	佐々木亮